



学校だより

# 相見小学校だより

宝達志水町立相見小学校

令和5年6月26日(月)

No. 7

文責 清水ひとみ

めざす児童像 : 自ら学びとる子 思いやりのある子 自ら鍛える元気な子

## サルビアの苗を植えました ~毎朝、玄関前で私達を迎えてくれています~

3・4年生と環境委員が、用務員の元女さんに教えてもらいながら、サルビアの苗を植え、児童玄関前と職員玄関前にそれぞれ並べてくれました。早速、水やりなどの当番を決め、毎朝続けています。責任と誇りを持って取り組んでいる姿が見えます。夏に向かい、ぐんぐん大きくなって赤い花を咲かせてくれると思うと、とても楽しみです。人と関わりながら本物に触れる体験活動を通して、心を豊かにできると思います。また、自然や環境にも目を向けることにもつながっていきます。今後も全学年において、継続的・積極的に体験活動を取り入れていきたいと思っています。



## 町立図書館見学 6/16(金) ~1年生~

1年生が、押水第一小・宝達小の1年生と一緒に、町の図書館見学をしました。2年後の統合を見据えて、昨年度より3校合同で行っています。まず、図書館の方がお話を聞かせてくださいました。その後、指遊びをしたり、大型紙芝居を見たりしました。図書館の中を案内してもらったり、本の修理の様子を見せてもらったりもしました。実際に本を借りる体験もしました。「借りるのが楽しかったよ」「また来たいな」等の感想が聞かれました。



## 末森城跡の見学 ~6年生~

6月21日(水)、末森城跡を見学しました。学校ボランティアの長田さんと合戦にゆかりのある真宗大谷派西照寺の末森住職が案内してくださいました。山道を約30分間登ると、ようやく本丸跡に到着し、「末森合戦」の経緯や城の地理的特徴について学びました。本丸跡から見下ろすと、見慣れた土地も違った面持ちで、これまで気付かなかった素晴らしさを感じることができました。



## 「お日さまクラブ」お話し会 ~1年生(1日:木)、2年生(8日:木)、3年生(22日:木)~

大型絵本・手遊びを入れての朗読等、盛りだくさんの会でした。温かな声かけに、子供達は目を輝かせながらじっと聞き入っていました。ゆったりとした雰囲気の中で、心温まる時間を過ごすことができました。相見っ子は読書量も多く、朝読書の時間に定期的に行われる「お日さまクラブ」の方々による「読み聞かせ」もとても楽しみにしています。ありがとうございます。



# 第1回算数教室 ～5・6年：21日(水)～

昨年度に続き、中西先生（金沢子ども財団元職員）が来てくださり、算数教室が行われました。5限目は6年生、6限目は5年生で行われました。

6年では、「メビウスの輪」の不思議を体験しました。紙テープを半回転させて輪にし、それを半分に切りました。回転数や紙テープの組み合わせ方を変えることで、輪の数が変わったり、輪同士がつながったり、離れたりしました。色々な結果になることに子ども達は疑問を感じ、どうしてこうなるのか一生懸命に考えていました。

5年では、まず、数字の成り立ちを学習しました。数字には、その数の分だけ角があり、子ども達は1から9まで考えました。数が増えるにつれ難しくなり、難しくなるほど真剣に考える様子が見られました。次に、マッチ棒を使い、正しい式に並べ替える問題に取り組みました。マッチ棒を動かしながら一生懸命に考えました。授業が終わっても、自ら問題を作ったり、友達の問題を解いたりする姿が見られました。

5・6年とのに、算数の面白さを感じることができました。



## 第2回研究授業 6月14日(水) 6年算数

授業者：山田 教諭

単元名：分数のわり算を考えよう

- 本時のねらい：
- ・逆数を用いて除法を乗法としてみたり、整数や小数の乗法や除法を分数の場合の計算にまとめたりすることができる。
  - ・整数や小数の乗法や除法を分数の場合の計算にまとめることができるよさに気づき、学習に活用することができる。

全体での対話を通して、考えを広めたり深めたりできました。



個でしっかりと課題と向き合い考え、その後、ペアでの対話を通して、自己の考えを確かにできました。



## 第3回研究授業 6月15日(木) 1年算数

授業者：八島 教諭

単元名：どちらがながい

- 本時のねらい：
- ・身の回りのものの特徴の中で、比べたい量に着目し、量の大きさの比べかたを考え、比べかたを見いだすことができる。

大型テレビを使って、自分の考えを大きな声で発表できました。

タブレットに、自分の考えを書くことができました。  
手を挙げて、積極的に自分の考えを発表できました。

分かったことを基に、自分の比べたいところを比べることができました。

